

北海道建築士会青年委員会 活動事例報告シート

平成27年度	<input type="checkbox"/> 道央ブロック <input type="checkbox"/> 道南ブロック <input type="checkbox"/> 道東ブロック <input checked="" type="checkbox"/> 道北ブロック					
支部名	旭川支部	事業名	青年委員会講習会 応急危険度判定机上訓練			
●活動の種類	<input type="checkbox"/> 地域貢献 <input checked="" type="checkbox"/> スキルアップ <input type="checkbox"/> 仲間づくり					
●主催団体	<input checked="" type="checkbox"/> 青年委員会 <input type="checkbox"/> その他 ()					
●活動組織の概要 (青年委員会の人員・事業予算・事業方針)	<ul style="list-style-type: none"> ・人員 24名 ・事業予算 青年委員会としての予算はなし ・事業方針 震災時応急危険度判定士としてのスキルアップ 					
●活動目的	阪神大震災から20年が経過し、東日本大震災からも4年が経過しようとしているこの時期において、震災への関心が薄れてきていることへの警鐘と、建築士としての役割の確認を再認識することを目的とする。					
●活動内容と成果	<p>≪内容≫ 被災建物を想定した写真を用意し、それについての被災状況を判定区分する。</p> <p>≪成果≫ 応急危険度判定士の認定講習だけでは理解しにくかった実際の作業の流れ、判定基準等について十分に理解できたことと考える。</p>					
●活動収支	予算無しのため 収支なし					
●参加者	青年建築士	一般会員	一般建築士	一般	学生	合計
	16	8				
連携・協力組織	(一社)北海道建築士会 被災地応急支援特別委員会					
						
会場	判定訓練の様子					
●今後の課題	今回、実参加者数が20名強であった。応急危険度判定の必要性から考えると、さらに多くの有資格者の参加が望ましいと考えられる。よって今後は広く周知するとともに、参加者の増加が課題と考える。					
●今後の計画	今のところ同一内容での企画・計画はないが、定期的な開催が望ましい。					
問い合わせ先	(一社)北海道建築士会 旭川支部 青年委員会			担当者 斎藤 勝哉		
連絡先	TEL 0166-22-8894	FAX 0166-26-1758	e-mail katz_homura@ybb.ne.jp			
ホームページアドレス	http://www.1a.biglobe.ne.jp/asaken/index.html					